

第10回 GMSI イブニングセミナー

「生活者起点の価値共創とサービス・イノベーションの進展」

碓井 誠

フューチャーアーキテクト株式会社 取締役副社長
芝浦工業大学大学院 教授

2009年11月24日(火) 16:30~18:00
東京大学工学部 11号館 1階 講堂

要旨

サービス・イノベーションの重要性が語られるようになり、生産性の高い輸出型製造業に学んで、サービス産業も製造業と並ぶ日本経済の双発のエンジンに育てるべく「骨太の方針2007」が打ち出された。しかし、グローバルな経済・社会環境の変化は、このレベルのシナリオの有効性を否定している。既に、サービス・イノベーション=企業の生産性向上の考え方は陳腐化しており、産業活動を社会的価値実現の視座で捉え、生産性も社会全体の課題として捉えることが求められている。

少子高齢化や格差社会の問題も、生活そのものの課題であり、これと密接に連動する製造とサービスの新たな連携が重要なテーマである。課題は大きく、進捗は遅々たるものであるが、IT技術の活用や新たな情報連携により、Push型供給社会から、生活者起点のPull型の価値共創社会への転換を進める効果的な事例も生まれつつある。

今回は、こうした事例を参考に、サービス・イノベーションの目指すべき方向をイメージし、情報共有を図りたい。

